

最新事例で学ぶ 個人情報保護対応コース

<令和2年、3年改正法対応>

**個人情報関連事故の最新事例を振り返り、
そのリスクと事故を起こさないための個人情報の取り扱いについて学びます。**

個人情報の取扱いに関する事故の7割以上が「**当人の不注意**」によるものです。また、デジタル化の進展により個人情報を取り扱う機会は増え、**漏えい等のリスクも多様化**しています。本コースでは、個人情報保護に関連したトラブル事例や裁判例を取り上げ、従業員一人ひとりの危機管理の意識を高めるとともに、個人情報保護の具体的な対応法について学びます。



<本コースのねらい>

- 個人情報の事故は他人事ではなく、認識不足や不注意によって容易に引き起こされることを実感し、自らの問題点を振り返り、危機管理意識を高めます。
- 個人情報の取り扱いに関するトラブル事例や裁判例を取りあげ、身近で起こりがちな個人情報の事故内容とそのリスク、正しい取り扱い方法を理解します。
- 個人情報保護法など、個人情報を取り扱う際の基本事項や留意点を確認(おさらい)します。

<カリキュラム>

学習のガイダンスと学習資料集、事例アーカイブ	学習のガイダンスと学習資料集、事例アーカイブ※ (「事例アーカイブ」では過去に取りあげた事例「社内での個人情報の共有」、「利用停止・消去を求められたときの対応」を学習できます。)
第1章 個人情報保護に関する問題点	1-1 近年の個人情報保護に関する問題点 ※
第2章 最新事例から振り返る個人情報取り扱い事故	2-1 表札から作成した顧客リスト ※ 2-2 第三者への提供同意が契約条件 ※ 2-3 お客様間のトラブルへの対応 第三者提供について ※ 2-4 個人情報の漏えい 委託者の責任 ※ 2-5 本人以外からの個人情報の削除要請への対応 ※

<概要>

受講対象者	●ビジネスパーソン全般
監修	●本井 克樹 本井総合法律事務所 弁護士
仕様	●想定学習時間：1時間 ●最短実行時間：32分 ●テスト数：1（全10問、ランダム出題）

※ 令和2年、3年の法改正にともない、改訂を行った項目です。
改訂内容については次ページをご参照ください。